

# S h i k i

今回の定例会



12月定例会の情報をお伝えします

議会だよりしき No.175 2017.2.1

年頭のごあいさつ	P 2
議案等一覧及び審議結果	P 3
一般質問、議会からのお知らせ	P 4~10
意見書、常任委員会行政視察報告	P 11
教えて！議長	P 12



可愛いとりさん上手にできたかな？(いろは遊学館 冬休み子ども教室)



# 年頭のごあいさつ

志木市議会議長 西川和男

市民の皆様におかれましては、晴れやかに、輝かしい新春をお迎えることと、心よりお慶び申し上げます。

平素より、市議会に対しまして、深いご理解とあたたかいご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年は、4月に九州熊本地方を襲った震度7の大地震による甚大な被害により、いまだに多くの被災者の方々が不自由な生活を強いられております。また、10月に鳥

取県中部地方で発生した地震においても、住宅などが大きな被害を受けたところであり、被災された方々には心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興を願うものであります。

たび重なる自然災害による脅威は他人事ではなく、いつ私たちの周りで起きても不思議ではない状況にあるといえます。

こうした中、本市においては、昨年、志木市将来ビジョンを策定

し、災害に強いまちづくりを進めるとともに、新庁舎建設への方向性を決定したところであります。

市議会といたしましても、子育てしやすい環境づくりの整備や安心・安全な明るいまちづくりにしっかり取り組み、市民の皆様の負託と期待に応えられるよう、皆様の声を真摯に傾聴し、信頼される議員活動を行ってまいります。

さて、昨年4月の志木市議会議員選挙から議員自らが身を切る覚

悟として議員定数を15名から14名に削減し、県内最少人数でスタートいたしました。

本年もたゆまぬ努力と市民目線に立った議会改革を推進してまいりますので、これからも市議会に対し一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆様にとって素晴らしい一年になりますことを祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

平成28年第4回志木市議会定例会議案等一覧及び審議結果

平成28年12月20日

議案等番号	件名	審議の結果	採決の状況
第74号議案	平成28年度志木市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	全会一致
第75号議案	平成28年度志木市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	全会一致
第76号議案	志木市特別職員の給与に関する条例及び志木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	賛成多数
第77号議案	志木市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第78号議案	志木市税条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第79号議案	志木市介護給付費等支給審査会委員定数条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第80号議案	志木市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第81号議案	志木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第82号議案	指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
第83号議案	指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
第84号議案	指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
陳情第26号	資産課税の軽減に関する陳情書	趣旨採択	賛成多数
意見書第2号	地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書（案）	原案可決	全会一致
意見書第3号	南スーダンから自衛隊の速やかな撤退を求める意見書（案）	原案否決	賛成少数
意見書第4号	カジノを解禁する「統合型リゾート（IR）推進法」の廃止を求める意見書（案）	原案否決	賛成少数

賛否の分かれた議案等の表決結果

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	討 論	
件名	議員名	高浦康彦	水谷利美	多田光宏	岡島貴弘	安藤圭介	穂坂 泰	今村弘志	西川和男	天田いづみ	河野芳徳	池ノ内秀夫	小山幹雄	吉川義郎	鈴木 潔		
		第76号議案	志木市特別職員の給与に関する条例及び志木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	反対	反対	賛成	賛成	退席	賛成	賛成	議長のため表決に加わらず。	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
陳情第26号	資産課税の軽減に関する陳情書	採択	採択	趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択		趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択	採択（高浦）
意見書第3号	南スーダンから自衛隊の速やかな撤退を求める意見書（案）	賛成	賛成	反対	反対	反対	反対	反対	賛成	反対		反対	反対	反対	反対	反対	
意見書第4号	カジノを解禁する「統合型リゾート（IR）推進法」の廃止を求める意見書（案）	賛成	賛成	反対	反対	反対	反対	退席	賛成	反対		反対	反対	退席	反対	反対	

各定例会・臨時会や常任委員会での議案の審議・審査内容は、会議録（市役所1階ロビー及び4階議会図書室、又は遊学図書館、柳瀬川図書館）や、市公式ホームページ「志木市議会会議録検索サイト」、議会映像インターネット中継で、ご覧いただくことができます。

議会映像インターネット中継

<http://smart.discussvision.net/smart/shiki/>

こちらのQRコードからもアクセスできます →





今村 弘志  
公明党

### ●今村弘志議員

出生届を大切な記念として思い出にできたら、家族のきずなはより強いものになるのではないかと。静岡県沼津市では、市オリジナル出生届を作成している。

志木市が人生の始まりの地として記念の場所になるよう、本市オリジナルの出生届があれば、より一層、その喜びが未永く続くはずである。思い出が記念の形に残る出生届を作成してはいかがか。

また、あわせて出生届提出の際に、親の側の防災意識を高めるといことから、乳幼児が災害時に必要なグッズの贈呈をしてみてもいかがか。

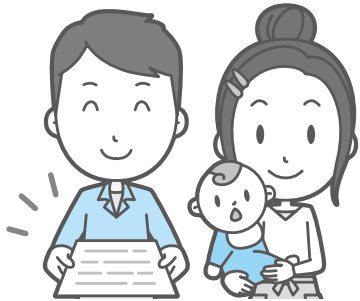
### ◎市民生活部長

本市では本年6月1日から、記念用婚姻届と記念撮影コーナーを設置し、結婚の記念となるよう提供している。議員提案の記念用出生届の作成についても、作成する方向で進めていきたいと考えている。

また、災害グッズの贈呈については、市内8つの小学校にある備蓄倉庫にお

## 出生届について

いて、粉ミルク、哺乳瓶、紙おむつを乳幼児用として備蓄しているところである。今後においても、備蓄スペースや品目などを精査の上、乳幼児用の備蓄を充実させることで対応していく。さらに、自主防災組織や町内会などと連携し、地域で行われる防災訓練や防災講座などに乳幼児がいるご家庭の方にも参加していただき、引き続き周知、啓発を行っていく。



### その他の質問項目

- 学校給食調理場について
- 図書館の整備について
- 障がい者福祉関係について



吉川 義郎  
公明党

### ●吉川義郎議員

日本の税法では寡婦控除という制度があるが、内縁関係や事実婚は法的な婚姻でないため、寡婦控除の適用から外れており、未婚のひとり親は税制上の寡婦控除、特別寡婦控除の恩恵にあずかっていない。

本市で保育園に子どもを預ける場合、同じひとり親であるにもかかわらず、保育料に差が出ることになり、これは大変不平等なことだと思う。

平成25年9月4日の最高裁判決では、非嫡出子の法定相続分を嫡出子の2分の1とする民法の規定は憲法違反であり、嫡出でない子の相続分が嫡出子の相続分と同等になり、婚姻の有無に関係なく、子どもの相続権は平等であると判断された。

このことから、未婚のひとり親に対して、みなし寡婦（夫）控除を制定して、制度として平等な扱いをすべきだと思いがいがか。

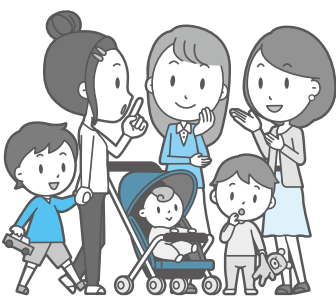
### ◎健康福祉部長

現在、保育料については、市民税の所得割額をもとに算定しているが、税

## 子育て支援について

法上、ひとり親世帯として寡婦控除が受けられるのは婚姻の事実があったことが前提条件となっており、同じひとり親世帯であっても、未婚家庭の場合には寡婦控除を受けている家庭と格差が生じているところである。

しかしながら、議員ご指摘のとおり、ひとり親世帯としては経済的な負担も同等であるとの観点を踏まえ、子育てにやさしいまちづくりを推進していくためにも、婚姻の有無にかかわらず保育料におけるみなし寡婦（夫）控除の適用について見直しを図っていく。



### その他の質問項目

- 教育環境の改善について
- 高齢者支援について

## 一般質問

◎副市長  
市民会館は、早急に今後の方向性を決定しなければならぬ状況である。事業判定会においては、建てかえの必要性はあるものの、市の財政状況にも十分配慮しつつ、民間活力の活用を図り、志木市の身の丈に合った施設とすることとの意見をちょうだいした。

- だれもが笑顔になれる地域づくりについて
- だれもが安心できるまちづくりについて
- ふれあい館「もくせい」について
- ごみ出し困難者への配慮について

## その他の質問項目



建てかえが検討されている市民会館管理棟

◎都市整備部長  
現在、冬の交通事故防止運動の期間中であるが、本市の重点項目としては、子どもと高齢者の交通事故防止を掲げている。国や県、警察などでさまざまな取り組みが実施されているところであるの

- 無責任飼い主ゼロに向けて
- 郵便費用における支出実態などについて

## その他の質問項目



市内商業施設に設置されている車止めポール

で、市としても、まずは高齢者をはじめとする交通事故防止を呼びかける啓発活動に力を入れるとともに、関係機関と連携し、引き続き高齢者などの交通事故防止に取り組んでいく。  
なお、議員ご提案の商業施設等の駐車場への車止めポール設置については、本来施設管理者が利用者の安全等を図るため設置すべきものと考えている。  
また、公共施設については、各施設を調査し、必要に応じ、適切な対応を図っていきたくと考えている。

## ◎天田いづみ議員

天田いづみ  
リベラル市民21

## 市民会館について

市民会館の建てかえ事業については、身の丈に合った規模にすべきであり、また、高齢社会の進展等の社会情勢に合わせて、市民の健康維持やコミュニケーション活動の活性化に資する機能、例えば運動ができるスペースや子どもの居場所にもなるような施設を配置することも検討すべきであると考えている。

判定会の意見を十分に考慮した上で、公共施設等マネジメント戦略を踏まえ、今後、議会の意見はもとより、文化団体や利用者の皆様の意見もお聞きした上で、この議論を進めてまいりたいと考えている。

## ◎岡島貴弘議員

岡島 貴弘  
こころざし  
志の会

## 商業施設等駐車場における車止めポール設置への行政支援について

自動車の暴走による事故被害が、連日、ニュースで取り上げられている。国による高齢者の免許返納対策など、今後、車社会のあり方は劇的に変化するとは思いますが、何をすべきなのかを考えるとときだと思つ。

そこで、金属製の車止めポールの設置に対する行政支援について伺う。

駐車場の車止め（金属製のパイプのポール）を公的施設にはもちろん設置すべきであるが、民間施設であれば、市が主導となり、危険度を調査・確認し補助金を出す、場合によっては全額を市が負担するなど、市民の命を守るために、この金属製ポール設置の後押しをするような取り組みを全国に先駆けてできないものか伺う。



穂坂 泰  
しきの会・維新

## 市民が望む花火の毎年開催について

### ●穂坂泰議員

5年に一度の志木の花火大会を毎年行つてほしいという声を非常に多く耳にする。私の小さいころは、いつも楽しみにしていた記憶がある。

花火大会は、予算の問題により5年に1回となつてしまつたのも重々承知の上であるが、毎年開催の可能性と、開催する場合の考え方や予算措置などについて市長に聞く。

### ◎市長

市民花火大会は、市制施行の節目である5年ごとに志木市観光協会の一大会イベントとして開催しており、開催するに当たっては、総事業費が約2,600万円で、志木市からの補助金と多くの市民の皆様や各事業所の協力により、いただいた約1,760万円の協賛金により開催できたものと考えている。

当初は毎年開催していたが、長引く景気の低迷などにより協賛金が集まりにくくなり、市の財政も大変厳しいことから、5年ごとの開催とした経緯がある。

毎年開催することについては、本市の財政負担も十分考慮しなければならず、多くの市民の皆様が協賛金をいた

だかなければ実現しないことから、花火大会を応援いただく皆様に、例えば、協賛金はしっかりと応援するから花火大会は毎年開催しようといった機運があるのかどうかも今後確かめながら、観光協会の皆様と一緒に今後の方向性を議論していきたい。



市制施行45周年を迎えた昨年度は、市民花火大会が開催されました

### その他の質問項目

●災害時の避難所を中学校とすることについて

●志木市内統一した教育制度について

●ロケーションサービスの更なる推進について



鈴木 潔  
しきの会・維新

## 納骨堂について

### ●鈴木潔議員

市営墓地に納骨堂を建てる、設置することについて市長に伺う。

先般、あるお寺の住職から、実は私どものお寺で以前からお預かりしているお骨があるというお話があった。経緯を聞いたところ、前住職の、行旅死亡人や生活保護等の身寄りのない身元不明のご遺体は、火葬の後、私の寺でお預かりしようというお言葉に甘え、市としてお預けさせていただいたとのことだった。

福祉課職員と出向き、調査したところ、14柱のお骨が預けたままであった。兵庫県神戸市の例などを見ると、行旅病人及行旅死亡人取扱法施行細則であるように、5年は保管するようになつていことから、市営墓地に納骨堂を設置し、お預けしているお骨を移し、ご供養してあげてはと思うが市長の所見を伺う。

### ◎市長

現在、身元が判明していない行旅死亡人など、ご遺体を引き取る方が存在しない場合は、葬祭事業者に委託し、

火葬からご遺骨を無縁墓地に納骨するまでの手配を全て行っている。

一方、8年前から5年前の間に火葬された14柱のご遺骨については、市内の寺院に預けたままの状況になっており、大変申しわけなく思っている。

そのようなことから、議員のご指摘を踏まえ、ご遺骨を預かっていただいている寺院のご意見も伺いながら、早期に無縁墓地に納骨するよう対応していく。なお、行旅死亡人等の市営墓地への納骨については、火葬から納骨までを引き続き葬祭事業者へ委託することで対応していく。



### その他の質問項目

●雨水浸透柵について

●いろは親水公園等の植栽について

●信号機について



池ノ内秀夫  
しきの会・維新

## 高齢ドライバーの事故対策について

### ●池ノ内秀夫議員

高齢ドライバーの事故対策について、ちよつとした判断ミスによって、取り返しのつかない重大な事故が、全国各地で発生している。10月には、横浜市内で集団登校中の小学生の列に、軽トラックが突っ込み、小学生の男の子が死亡し、7人が怪我をするという悲惨な事故が起きた。

これらの原因は、アクセルとブレーキの踏み間違えや、記憶力・判断力などが低下する認知症とみられている。もし市内で事故が起きたら、悲しむのは市民である。

広報しきや防災行政無線を活用し、交差点、横断歩道、通学路付近での安全運転を呼びかけ、市民の安全を守ることは、行政の一丁目一番地ではないかと考えるが、いかががお尋ねする。

### ◎副市長

高齢者の運転によるさまざまな交通事故が多発し社会問題化している。埼玉県では高齢ドライバーを対象とした参加型の講習会等を実施、県警察では、高齢者の運転免許証の自主返納を促す



交通安全の意識を高めるために講話を実施しています

取り組みを実施、来年3月には、改正道路交通法が施行され、75歳以上の高齢運転者に対する臨時認知機能検査、臨時高齢者講習が新設される。

本市では、朝霞地区交通安全協会志木支部や志木市交通安全母の会などと連携し、街頭キャンペーンや福祉センターなどで高齢者の事故例の講話や啓発を行った。

議員提案の広報しきや防災行政無線による周知、啓発については、広報しきによる高齢ドライバーへの安全運転の啓発記事の掲載とともに、今後は、防災行政無線も活用し、高齢者への交通安全意識の高揚を呼びかけていく。



安藤 圭介  
しきの会・維新

## 迷い人の現状と対策について

### ●安藤圭介議員

防災行政無線で迷い人の件を聞かない日がないと言えるぐらい、徘徊をさせる迷い人に対する見守り強化への取り組みは、喫緊の重要なテーマである。

介護をする人、介護をされる人、両者の精神的、金銭的な負担を政治や地方自治体の役割として軽減する手伝いができるのか、その対策を日本中で模索しているとも言える。

そこで、既に導入している徘徊の症状のある高齢者の方の早期保護や、安全確保のためGPSでの探索を行う専用端末機の貸与について、まずその現状と、導入から見えてきた問題点について、健康福祉部長に伺う。

### ◎健康福祉部長

市では、徘徊の症状がある高齢者の早期保護や安全確保のため、GPSでの探索を行う徘徊高齢者位置探索システムの貸与を実施しており、平成27年12月からは、見守りSOSステッカー交付事業として、事前に衣服や靴などにQRコードのついたシールを添付することにより、困っている認知症高齢

者に気づかれた地域の方が、市や警察署等に通報いただけるよう、サービスを開始したところである。

今後も引き続き、家族への支援とともに、計画的な地域で見守る体制づくりと一体的に、認知症サポーター養成講座などを通し、身近な病気であることとの理解を進めていく。



徘徊高齢者位置探索システム(写真左)と見守りSOSステッカー(写真右)

### その他の質問項目

- 高齢者の就労先の現状について
- 給食における献立の現状と新たな提案について
- 市民体育館の貸出の現状と課題について
- 動物虐待防止推進への取り組みについて



高浦 康彦  
日本共産党

## 国民健康保険制度について

### ●高浦康彦議員

恒常的低所得者に対し、市独自の国民健康保険税の減免制度を創設することについて市長に伺う。

毎年、埼玉県社会保障推進協議会が各自自治体の協力のもとに行っている資料があるが、志木市で所得が100万円未満の滞納世帯は860世帯ある。申請減免であるが、介護保険制度では、恒常的に収入が少ない介護保険料の支払いが困難な者に対して、保険料の減免制度が規則として設けられている。国民健康保険税の場合も介護保険と同様な基準で、生活保護費の生活費認定調書基準以下及び基準すれすれの方に對する介護保険制度と同様な減免制度を設ける考えについて聞く。

### ◎市長

本市の国民健康保険特別会計の実質的な単年度収支は、平成23年度以降、赤字が続いており、平成27年度決算では約1億7,000万円の赤字で、歳入不足の解消を目的とした法定外繰入金は、平成28年度当初予算において約1億9,500万円となっている。

加えて、今議会に提案している国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

では、保険給付費支払基金を取り崩すこととしており、来年度も引き続き厳しい財政状況が想定される。

国民健康保険において、いわゆる条例減免という形で、生活保護の所得基準の1.1倍の範囲の中で減免を対応しており、基本的に国民健康保険と介護保険は同じ運用で対応している。



### その他の質問項目

- 防災対策と災害支援について
- 中高層建築物に関する紛争の予防と調整について
- 市営住宅について
- 集会所の設置について



水谷 利美  
日本共産党

## 館保育園について

### ●水谷利美議員

市で、館保育園を民営化するという基本方針について意見公募を行ったところ、多くの声が寄せられた。民営化に反対という大変強いご意見、怒りに近いご意見がたくさん書かれていて、私も大変びっくりした。

30年以上にわたって地域に愛され続けてきた館保育園に、住民の皆さんは絶対的な信頼を寄せ、公立であることの重要性を身をもって体験してきたと多くの人が書いています。さらに、民間保育園の問題点を指摘し、子ども達にはお金を使ってほしい、館保育園は公立として絶対に残してほしいと強く願っている。

私はもう一回、再検討すべきであろうと思っている。市民の皆さんと納得いくまで話し合いをするべきだと思っている。この点について伺う。

### ◎市長

総合的に判断した結果、民営化による保育事業の継続とする方針の素案をまとめたところである。今後増加が見込まれる保育需要に

対して市が単独の予算で対応していくことは大変困難であり、国や県から補助金が交付される民間の保育園を運営し、将来の世代に負担を残すことなく保育環境を整備していくことは、市の大きな責務であると考えている。

館地区は現在、市内で最も高齢化が進んでおり、地域交流や世代間交流の拠点としても位置づけができるよう、さまざまなノウハウを取り入れた保育園の整備を進めていきたいと考えている。



志木ニュータウン内の館保育園

### その他の質問項目

- 子ども医療費助成制度について
- 志木駅東口の改善について
- 社会教育設備の改善について
- 富士下橋の改修について
- 新河岸川右岸（本町側）の改善について
- 254バイパスについて





河野 芳徳  
しきの会・維新

◎河野芳徳議員

キャリア教育とは自分の人生をどのように組み立て、どのように生活していくのかをイメージし、想像することを学ぶものである。

東京都品川区では、「市民科」を創設し、社会の中の個として人間がどう生きるべきかという視点から、目指す方向性が同じである道徳、特別活動、総合的な学習の時間を、ねらいや活動を段階的、系統的に統合させたカリキュラムを作成するといった革新的な授業を展開している。

そこで、本市はキャリア教育という観点から、どのような具体的な取り組みを行っているのか。また、今後の展望について伺う。

◎教育政策部長

本市では、キャリア教育を小・中学校の教育課程に位置づけ、小学校では地域で活躍している人の話を聞く機会を設け、将来の職業観と夢を育む時間設定や児童会活動において自分の役割に気づき、主体的に行動できるように異学年のグループによる縦割り活動を実

キャリア教育について

施している。

中学校では、3年次に自分にふさわしい進路選択ができる能力を身につけさせるため、1年生では、進んで自己の進路を計画しようとする態度を養い、2年生では、働くことへの目的と意義を学習し、よりよい生き方を考えようとする意欲や態度を育成している。また、職業体験を実施し、将来の夢や職業、働くことなど、自分の生き方を考える機会を設けている。

今後も、子どもたちの発達段階に合わせたキャリア教育の充実を図り、社会を生き抜く力がつく教育に取り組んでいく。



その他の質問項目

- 認知症教育について
- 子育てホームページについて
- 市民の健康について



多田 光宏  
NHKから国民を守る党

◎多田光宏議員

前回の一般質問の際に、市民体育館では、電子マネーが利用できるとの回答があった。そこで、市役所本庁舎でも電子マネーが使用できるか問い合わせたところ、住民票などを発行する総合窓口課では利用できないとのことであった。

本庁舎がやはり一番料金の決済が多い場所だと考えるが、なぜ、市民体育館で利用できて、本庁舎で利用できないのかと思ってしまう。市の施設での電子マネーの利用状況について、どこで使えるかについてお聞きする。

また、本庁舎だけでも電子マネーを利用できるようにならないか、伺う。

◎企画部長

電子マネーの導入については、市民の利便性の向上の観点からも有意義なものであると認識している。

指定管理者が管理する施設の料金においては、市内9施設において、電子マネーの決済を導入している。

住民票の写しや課税証明書の発行など、市が直接行う業務の手数料などを

市内の施設における電子マネーの利用について

電子マネーにより収受することについては、法令に明確な規定がないことから現時点では困難と考えているが、総務省において地方自治体が直接行う業務への電子マネー決済の導入について検討が行われていることから、国の動向を注視しつつ慎重に判断していく。



電子マネーの端末

その他の質問項目

- 鷹による害鳥駆除の活用について
- レンタサイクル事業について
- 市内のバス路線図のピラ作成と配布について
- 市の施設内のトイレと公衆トイレについて



小山 幹雄

しきの会・維新

## ●小山幹雄議員

総合福祉センター内の再配置に関する基本計画案には、2階フロアを福祉センター機能、3階フロアを児童センター機能、4階フロアを公民館機能とし、現在3階フロアにある茶室を廃止し、新たに4階フロアに和室を設置すると聞いている。

茶道に携わっている方は、市民文化祭や芸能祭、市立保育園の園児に対して茶道の手ほどきをしており、市に対しても貢献をいただいている。

多くの市民が茶道の精神を学ぶことができ、茶会を行うことができる茶室を作っていただきたいと考えるがいかがか。

## ◎副市長

総合福祉センターの茶室については、本格的な茶道ができる貴重な場所として本市の市民文化の発展に大きく寄与してきたものと認識している。

再配置後の茶室については、公民館機能が集約をする4階部分に新たに和室を整備し、茶道用の炉や床の間のほか水屋も配置をして、さらに床、壁、

## 総合福祉センター内の茶室の再配置について

天井、出入り口に至っても全て改修した上で、機能的には現在の茶室と遜色のない部屋となるよう整備を進めてまいりますと考えています。

現在、来年度の工事に向けた設計作業を進めており、総合福祉センターで活動している皆様にご意見を伺いながら畳の配置、床の間の位置、炉の切り方などについても調整をしている。

市としても、利用者の皆様に最大限の配慮をした上で整備を進めていきたいと考えています。



総合福祉センター内にある現在の茶室

## その他の質問項目

- 交通安全について
- 防災について

## 議会からのお知らせ

## 議長交際費 平成28年10月～12月

支出日	件名	支出額
10月26日	志木市農業委員会歓送迎会	10,000円
12月12日	臼田喜之桶川市議会議長香典	10,000円
12月12日	臼田喜之桶川市議会議長生花代	16,200円
12月16日	志木市町内会連合会忘年懇親会	7,000円
12月22日	三枝喜一元市議生花代	15,000円
12月23日	三枝喜一元市議香典	10,000円

※11月の交際費の支出はありませんでした。

※志木市議会ホームページでも、議長交際費を公表しています。

<http://www.city.shiki.lg.jp/index.cfm/35.html>

平成29年第1回定例会  
の会期日程(案)

月	日	会議の内容
2月	23日(木)	開会
2月	24日(金)	議案調査日
2月	27日(月)	議案調査日
2月	28日(火)	総括質疑
3月	1日(水)	総括質疑
3月	2日(木)	議案調査日
3月	3日(金)	議案調査日
3月	6日(月)	常任委員会
3月	7日(火)	常任委員会
3月	8日(水)	議案調査日
3月	9日(木)	議案調査日
3月	10日(金)	一般質問
3月	13日(月)	一般質問
3月	14日(火)	一般質問
3月	15日(水)	議案調査日
3月	16日(木)	議案調査日
3月	17日(金)	閉会

※日程は予定であり、変更になることがあります。

※開議は午前10時からです。

## 意見書

関係機関へ意見書を提出しました

## 地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書

東日本大震災、熊本地震をはじめ、土砂災害、大水害等各地で想定を超える大規模な自然災害が発生し、甚大な被害が相次いでいる。本年においても、4月の熊本地震のみならず、8月以降の複数の台風により、特に北海道や東北地方を中心に、多くの人命が失われ、甚大な被害に見舞われた。また、10月には鳥取でも震度6弱の地震が発生している。

迅速な復旧・復興とともに、安全・安心な国づくりに資する防災・減災対策は喫緊の課題である。

よって、政府においては、地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を図るため、下記の事項について取り組むことを強く求める。

## 記

1. 被災者支援システムの全自治体への完備・普及や学校区単位での自主防災コミュニティの組織化や訓練の実施等地域防災力の向上を図ること。
2. 大規模水害から住民の命と暮らしを守るための自治体の枠を越えた流域ごとのタイムラインの作成や避難行動に直結するハザードマップの作成、適切な避難勧告・指示発令のための体制構築を図ること。
3. 災害に強い防災拠点の整備として、スマートフォン等で家庭の安否や緊急連絡を得られるようにするための公衆無線LANの設置や災害時におけるトイレ機能確保のためのマンホールトイレの整備を促進すること。
4. 子どもや女性、高齢者や障がい者が、避難所生活でつらい思いをすることがないように避難所の環境整備や防犯体制を強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年12月20日

埼玉県志木市議会

市民文教都市  
常任委員会

平成28年10月25日(火)～27日(木)



広島県呉市での視察の様子

【広島県呉市】  
・小中一貫教育について

【岡山県倉敷市】  
・公共交通の取り組み（倉敷市生活交通基本計画等）について  
・高梁川流域圏ポータルサイトについて  
・景観について

総務厚生  
常任委員会

平成28年11月7日(月)～9日(水)



愛知県東海市での視察の様子

【大阪府池田市】  
・送迎保育ステーションについて

【京都府京田辺市】  
・産前・産後ホームヘルパー派遣事業について

【愛知県東海市】  
・いきいき元気推進事業について

常任委員会  
行政視察報告

総務厚生・市民文教都市の各常任委員会で行政視察を行いました。

# 教えて！議長



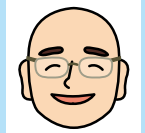
皆さんにもっと市議会を身近に感じていただくため、市議会について、議長が、解説していきます！



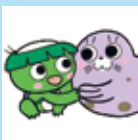
カバル

行政視察ってなあに？

議長



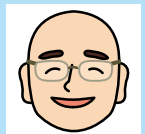
行政の施策に役立てるために、事業化を考えていることや直面している課題などについて、先進的な取り組みを行っていたり効果をあげている自治体などに行き、実際に説明を聞いたりして勉強することです。志木市では、総務厚生常任委員会、市民文教都市常任委員会、議会運営委員会で、また、政務活動による個人視察などの行政視察を行っています。



カッピー&志木あらちゃん

どのような内容を視察しているの？

議長



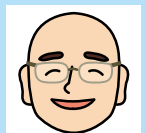
各委員会の所管事項に関する内容について、行政視察をしています。総務厚生常任委員会と市民文教都市常任委員会は、昨年に視察を実施済みのため、今回の議会だより11ページで視察の様子を紹介しています。



さくらちゃん

志木市にも、行政視察は来ているの？

議長



平成27年度は、13件の行政視察を受け入れました。デマンド交通実証実験や、オレンジカフェについての視察が多かったです。